

# 温々 ギャラリー案内 2021年1月～6月〈上半期〉

TEL/FAX 048-686-3620

〒337-0001 埼玉県さいたま市見沼区丸ヶ崎1856

<http://cafe-nukunuku.com>

1月5日(火)～1月17日(日) 岩瀬陽一 奏デル盆栽写真展	1980年～2020年の40年間に撮り溜めた盆栽の写真展です。 既成の盆栽とは違う楽しみを表せたらという思いで撮り続けてきました。 盆栽作家は全て加藤文子さんです。
1月19日(火)～1月31日(日) 松本美弥子 「nuance/陰影」	仕事場に「いろいろなものをやく。ニュアンスのあるものを見つける」と書いたメモをいつからか貼りつけていました。いま、すこし見つけたような気がしています。 いつかの頭の片隅にあったもの、いま手のなかにあるもの、を並べます。
2月2日(火)～2月14日(日) 吉田もも 「熱」	熱い心で取り組めばきっとできる どこでも熱を計られる、いつまで続くのか...
2月16日(火)～2月28日(日) 工房野良 手仕事の衣とバッグとその素材展	熊や猪が里山に下りてきて動物たちが生きにくくなっているのかなぁと思うこの頃ですが... そんな中でも変わらず、薪を作り、火を焚いて、糸や布を染めて気持ちいい暮らしをめざしています。見て触って気持ち良くなる布・糸・ボタンなどの素材も作っています。
3月2日(火)～3月14日(日) 光岡奈緒子 「The sense of wonder 2」	“自然界”から受ける感動に揺さぶられながら、物作りしています。 革・布・糸を自分の色に染め、イメージを追求する楽しみを、作品 バッグ・アクセサリーに込めました。 〈小林広子プロデュース〉
3月16日(火)～3月28日(日) しがみさこ 「さんぽ」	毎日散歩する山道の木々や土のにおい 動物たちの気配 そんなものたちをモチーフに作る陶のうつわや動物をお届けしたいと思います
3月30日(火)～4月11日(日) sol×sol 「多肉植物の暮らし」	季節を感じられるのも植物との暮らしの良さでもあります この季節に良い多肉植物を多数ご紹介します
4月13日(火)～4月25日(日) 前田一郎 「春のガラス」	ありきたりのコップをとりとめなく作っています たくさん作りためて四月に運びます
4月27日(火)～5月9日(日) 姉齒公也 アネハネハ楽園国展	自分が何に出あい、何を見つけ、何を造ろうとしているのか私自身に興味があります。これまでの発砲材のモビールなどの作品に加え、鉄サビ・朽ちかけの板・自然宮城に越して出あったいろいろなを作品にしてみました。
5月11日(火)～5月23日(日) 梅田俊一郎・宮本佳緒里+α 「茶と 樹と 布と」	お茶のある暮らしを少しテーマに、日常の中でお使いいただける物をお届けできればと思っています。 木のうつわ、コースターやガマグチなどの布小物、下駄etc
5月25日(火)～6月6日(日) 高久敏士 磁器展	毎日の食卓を彩り、楽しめる様な作品を心がけています 是非 お手にとってご覧ください
6月8日(火)～6月20日(日) 児玉美重 竹細工展	5回目の展示会になります。温々さんでの展示ならではの漆仕上げの物や暮らしに寄り添う日常使いの白竹のカゴをご用意したいと思います。 初夏に涼みにお越し下さい。
6月22日(火)～7月4日(日) 花塚光弘 木工作品展	木の色の組み合わせを考えながら 小さく切り抜いた木の部品たちを少しずつ組み立てる 自然の色を使った小さな作品たちです

10:30 open ~ 20:00 close / 満月の日 ~ 21:00 close 月曜定休日(祝祭日は翌日振替)